

JR東海労
大二運分会

交差点

No.335
2012年7月1日
責任者：高原弘幸
発行：教宣部

ボーナスカットの現場責任者・ 洲崎所長に抗議！

会社は、2名の仲間に対して今回の昇給・夏季手当(ボーナス)を不当にもカットをしました。

近年、この組合員に対するカット攻撃は10回を超え、極めて恣意的で不当なカットを連続してきています。

その都度、担当助役や総務科長にもカット理由を明らかにするよう抗議しますが、何ら誠意ある回答をしません。苦情申告による苦情処理会議の回答も納得できる理由が明らかになりません。現場社員の個人情報・評価の責任は現場長にあるはずです。

《所長はどこに行ったのか！？

所長に面会を申し出るが不在のため、

総務科前にて抗議文を読み上げ、

所長に手渡すよう通告！》

6月29日、私たちは、仲間へ向けられた組織破壊攻撃に対して、役員が中心となって現場長へ抗議しました。

私たち分会の抗議に対して管理者は「職場に労使関係はない」を繰り返し、10数名の管理者が取り囲み、紳士的な態度は一切なく、不誠実にも力づくで退去を命令するのみでした。

また、無断で分会役員に対するビデオカメラの撮影で「肖像権の侵害」までやり、抗議行動の妨害をしました。

この不誠実な対応からもこの昇給・ボーナスカットがいかに不当なものがより一層明らかになりました。私たちは仲間を大切に、組織破壊攻撃の不当な昇給・ボーナスカットを絶対に許しません！